



～岩槻の「お土産作り企画」～

**第1回ワークショップ**  
**ロゴマーク・キャッチフレーズを考えよう**

**NEWS**

**Vol.1**



日時：令和元年8月27日(火)  
18:30～20:30

場所：岩槻区役所第2会議室

参加人数：14名（買い手）  
8名（作り手）



**【当日の流れ】**

**①開会**

前年度の振り返り  
今年度のワークショップの流れ確認



**②ロゴマーク・キャッチフレーズの検討**

買い手側は3グループに分かれ、  
岩槻の自慢・ロゴマーク・キャッチフレーズに  
ついて自由な意見出しを行い、グループごとに  
意見を集約し発表



**③商品改良の検討**

試作品のアンケート結果や岩槻のイメージに  
基づき商品を絞り込み、グループごとに意見を  
集約し発表

買い手の参加メンバーは人間総合科学大学の学生4名と先生1名、法政大学の学生1名、目白大学からは学生5名と、岩槻区在住の女性3名、作り手メンバーは、岩槻駅周辺の和洋菓子店、人形店から8名参加していただきました。

昨年よりアドバイザーとして就任いただいた墨田区観光協会の永野氏に加え、今年度より統一したロゴマークをつくるため、株式会社レグの三島氏、北村氏をお迎えし、ロゴマークやキャッチフレーズについてアドバイスをいただき、グループディスカッションを開始しました。作り手も加えて岩槻の自慢やロゴマーク、キャッチフレーズ、改良したい商品について意見交換をした後、グループごとに発表を行いました。

■ 岩槻の「お土産作り企画」とは ■

2020年の岩槻人形博物館開館、オリンピック・パラリンピックの開催により岩槻にも国内外から多くの観光客が見込まれます。「岩槻といえばこれ！」という、岩槻オリジナルのお土産を皆で作って、おもてなしの向上を図ります。また、オリンピック以降も岩槻を訪れてもらうために、お土産の磨き上げを行っていきます。

# 「お土産作り企画」スケジュール



## 昨年度の試験販売の様子



岩槻ちよと市



人間総合科学大学 岩槻キャンパス

## 販売した商品（一例）



十二単



岩月シュー



雛繪扇マグネット

## アドバイザー ごあいさつ

昨年度に引き続きお土産作り企画のアドバイザーを務めます。今年度は岩槻のまちのイメージに合った商品ロゴやキャッチフレーズを考え商品の本格的な販売を行います。皆さんが考えた商品やロゴが話題になりヒットすることを期待しています。



墨田区観光協会 事務局次長 永野氏



株式会社レグ ディレクター 三島氏

3回のワークショップを通じて皆さんからたくさんのアイデアを頂戴して岩槻らしい、岩槻のまちのイメージに合ったロゴマークやキャッチフレーズを一緒に考えていきたいと思ひます。

# グループディスカッション

女性(大学生)・女性(社会人)・男性(大学生・社会人)の3つのグループでグループディスカッションを行い、①岩槻の自慢 ②ロゴマーク ③キャッチフレーズ ④改良したい商品の絞り込みの4つのジャンルごとに意見を出し合っていました。

作り手の方たちにもディスカッションに参加していただき、それぞれのグループからアイデアがたくさん出てきました。



①女性(大学生)グループ

## ①女性(大学生)グループ

- ・岩槻自慢  
⇒人形・歴史・文化のまち  
急行が止まるなど生活利便性が高い
- ・商品ロゴ  
⇒岩槻の歴史・文化をイメージしつつ、親しみのあるデザイン
- ・キャッチフレーズ  
⇒「いわつき」の音を使ったフレーズは印象に残る！  
「好き好きいわつき 思いわつきない」
- ・改良したい商品  
⇒最中バー：棒が取れやすいので固定するための工夫が必要

## ②女性(社会人)グループ

- ・岩槻自慢  
⇒日本一のひな人形生産のまち  
岩槻城・三蔵法師のお墓(玄奘塔)など、  
歴史的に重要な資源が多い
- ・商品ロゴ・キャッチフレーズ  
⇒歴史・文化をイメージしたモダンまたはポップなものがよい  
『岩槻』という文字をいれたい！
- ・「岩槻といえばこれ！」と言える商品  
⇒お土産にするなら人形をイメージしたものが、  
食べたいのは岩月や岩月シュー  
⇒人形味という新しい味を作りたい



②女性(社会人)グループ

## ③男性(大学生・社会人)グループ

- ・岩槻自慢  
⇒歴史・文化  
⇒ひと地域に人形職人が集う
- ・商品ロゴ  
⇒高齢者にはモダンなものより親しみやすい方が  
受け入れやすいのでは
- ・キャッチフレーズ  
⇒川越は人気だが次は岩槻の時代  
埼玉を歩き尽くしたあなたに～
- ・「岩槻といえばこれ！」と言える商品  
⇒岩月と十二単



③男性(大学生・社会人)グループ

## 番外編 岩槻まち歩き



今年度から参加の目白大学の学生3名には、ワークショップ前に岩槻駅周辺のまち歩きと、岩槻の歴史・文化・地域産業などの基本的な情報を勉強してもらいました。

まち歩きでは、岩槻駅周辺にある人形店や和菓子店を見学し、岩槻の名産がどのように生産されているか等学んでいただきました。

また、時の鐘や岩槻藩遷喬館にも足を運び岩槻の歴史・文化についても学んでいただきました。

岩槻区内にある目白大学に通っている学生でも岩槻の歴史や文化、まちの雰囲気等知らないことが多く、今回のまち歩きで得たもの今後のお土産作り企画で発揮してほしいと思います。



## 第2回ワークショップのご案内

〈次回スケジュール〉

開催日：9月24日(火) 18時30分～20時30分

開催場所：岩槻区役所4階 第1会議室

内 容：①第1回ワークショップのおさらい

②ロゴマーク・キャッチフレーズの絞り込み

③商品の改良点について作り手と買い手で意見交換

[発行者]

さいたま市 都市戦略本部

未来都市推進部

東部地域戦略担当 TEL:048-829-1871

[作成者]

東武トップツアーズ(株)

さいたま支店

担当：矢島、細田 TEL:048-642-3686